

Multimodal Publication Producer クイックマニュアル(インストール編)

茨城大学·工学部·情報工学科 藤芳研究室

2018/08/27

Multimodal Publication Producer について

Multimodal Publication Producer は、見えない2次元コードを活用した「ペンでタッチすると読める音声付 教科書」のために開発された、統一的制作システムです。PDF ファイルの文章から、2次元コード書籍だけでなく、 マルチメディア DAISY、音声埋め込み PDF などを制作することができます。

本マニュアルでは、PDF ファイルの文章からマルチメディア DAISY を制作する方法を中心に解説します。

マルチメディア DAISY を制作するために用意してもらうものは、元の文書の PDF ファイルと、対応するリニア PCM(WAV)形式の読み上げ音声の2点です。Multimodal Publication Producer に合成音声を生成 する機能はありませんので、読み上げ音声はボイスレコーダー等で肉声を録音して用意するか、別の合成音声生成 ソフトなどを利用してください。

1. Multimodal Publication Producer のインストール

本章では、Multimodal Publication Producer 本体および使うために必要なソフトウェアのインストール方法 を紹介します。

1.1. JAVA のインストール

最初に Java のインストールを行います。Multimodal Publication Producer を実行するためには、Java が 必要です。これは次の手順で行うことができます。

https://java.com/ja/download/ より Java をダウンロードします。



1. ダウンロードしたファイルを起動して、インストールを行います。

Javaセットアップ・ようこそ
Javaへようこそ
Javaを使用すると、驚くべきコンテンツの世界にアクセスできます。ビジネス・ソリューションから有用なユーティリティや エンターテインメントまで、様々な分野でJavaはあなたのインターネット体験を豊かにします。
注意: インストール・プロセスで個人情報が収集されることはありません。 <u>ここをクリック</u> すると、収集される情報につい て確認できます。
<u>ライセンス契約</u> に同意してJavaのインストールを今すく開始するには、「インストール」をクリックします。
□ 宛先フォルダを変更する 取消 インストール(!) >

2. Java のインストールができたことを確認します。https://www.java.com/ja/download/installed.jsp にアクセスして、次のような表示がされることを確認してください。



1.2. MULTIMODAL PUBLICATION PRODUCER 本体のインストール

Multimodal Publication Producer本体のインストールを行います。これは次の手順で行うことができます。

http://apricot.cis.ibaraki.ac.jp/MultimodalPublicationProducer/download.html の「最新版 のダウンロード」より Multimodal Publication Producer 本体のダウンロードを行います。お使いの OS に応じて ダウンロードするファイルを選択してください。最近購入された Windows パソコンであれば、おそらく「Windows 64bit Java 向け」が正しいファイルになります。

HOME ソフトについて	ダウンロード ドキュメント	日本語 / English		
藤芳研究室 / Multimodal Publication Producer / ダウンロード				
最新版のダウンロード	最新版のダウンロード			
変更履歴	Windows 32bit Java向け			
	Windows 64bit Java向け			

ダウンロードしたファイルを解凍(Windowsのエクスプローラ場合、メニューの「ファイルをすべて展開」を選択)
 し、好きな場所に置いてください。



 Multimodal Publication Producer 本体がインストールできたことを確認するために、Multimodal Publication Producer 起動してください。もし以下のメッセージが表示された場合、間違ったファイルをダウン ロードしてしまったようです。1.に戻り、正しいファイルをダウンロードし直してください。Java のダウンロードページ が表示される場合がありますが、Java のインストールができているならば、インストールをやり直す必要はありま せん。Java のダウンロードページを閉じてください。



3. 以下の画面が表示されたならば、インストールができたことが確認できました。これでインストールは完了です。 必要に応じてショートカット等を作成してください。

MultiModalPublicationProducer		x
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ペー	(P) エリア(A) サウンド(S) オブション(O) ヘルプ(H)	
₩ (4) つ (7) (5)	$\bigcirc \bigcirc $	
Г <u>.</u>	編集モード 音声モード	
	表示	
Page State	□文字領域 □旭序 □種別	
	LineArea Paragraph	
	No 内容	
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		
·····		
LineArea		
番号		
コード番号		
X座標		
Y座標		
つた フォント		
フォントサイズ		
属性		
種別 🚽		

1.3. FLAB WAVE EDIT のインストール (WINDOWS 版のみ)

FLab Wave Edit は、リニア PCM(WAV)形式の音声ファイルの編集を行うソフトウェアです。このソフトは、 Multimodal Publication Producer と一緒に使うことを前提に開発されたものです。使用方法は、後で紹介します。

FLab Wave Editのインストールは次の手順で行うことができます。

- 1. http://apricot.cis.ibaraki.ac.jp/MultimodalPublicationProducer/download.html の「関連ソ フトのダウンロード」より FLab Wave Edit のダウンロードを行います。
- ダウンロードしたファイルを解凍(Windowsのエクスプローラ場合、メニューの「ファイルをすべて展開」を選択)
 し、好きな場所に置いてください。
- 3. FLab Wave Edit v1.6.0.exe を実行し、起動することを確認してください。



2. Multimodal Publication Producerの設定

本章では、Multimodal Publication Producer を使ってマルチメディア DAISY を出力する際に、MP3 形式 の音声データを利用するための設定を紹介します。リニア PCM 形式の音声データのままで構わなければ、この設定 は必要ありません。

2.1. LAME のパスの設定

Windows 版の LAME であれば、FLab Wave Edit のインストールで、LAME も一緒にインストールされています。そうでない場合は、http://www.rarewares.org/mp3-lame-bundle.php からご利用の OS に対応する LAME をダウンロードしてインストールを行ってください。

LAME のパスの設定は、次のように行うことができます。

- 1. メニューバーの「オプション」「環境設定」を選択し、メニューツリーの「外部プログラム」「Lame」を開く。
- ボタン「Browse...」を押して、lame.exeのある場所を指定する。(FLab Wave Edit を例えば D: ¥FLabWaveEdit にインストールしたならば、D:¥FLabWaveEdit¥lame¥lame.exe です。)
- 3. OK ボタンをクリックして、メニューを閉じてください。

Preferences				_ D X
保存 レイアウト解析	Lame()	パスを指定します。		
 カラー ツールチップ エクスポート 外部プログラム Lame GhostScript Sox サウンド 	lame.exe	D:¥FLabWaveEdit¥lame¥lame.exe	Restore Default	s Apply
			ОК	Cancel

2.2. LAME を利用することの設定

LAME を利用することの設定は、次のように行うことができます。

- 1. メニューバーの「オプション」「環境設定」を選択し、メニューツリーの「エクスポート」を開く。
- 2. チェックボックス「mp3の音声データを利用する」にチェックを入れてください。
- 3. OK ボタンをクリックして、メニューを閉じてください。

Preferences	
保存 レイアウト解析 > カラー > ツールチップ エクスポート > 外部プログラム サウンド	エクスポート
	文字列結合時(¿Line Area間(と挿入する文字列
	✓ MP3の音声データを利用する (Lameが必要です)
	Restore Defaults Apply
	OK Cancel

これで、MP3 形式の音声データを利用するための設定は完了です。